

春日池公園

FUKUYAMA
Park
LifeLAB

第5回 2月18日(日)

屋
内
編

時間	項目	スピーカー
10:00~10:05 (5分)	オープニング & ビジョンづくりの考え方	事務局(CEC)
10:05~10:20 (15分)	春日池公園 Park Life ビジョン 今後の活動(第6回ワークショップの活動含む)について	事務局(CEC)
10:20~12:00 (100分)	<p>【ワークショップ】 ※時間は目安です</p> <ul style="list-style-type: none"> ① グループ分け(5分) ② 自己紹介/ビジョンに対する意見・感想の共有(15分) ③ 活動アイデアの整理(25分) ④ 今後実施していきたい活動(25分) ⑤ グループ発表(20分) ⑥ 取りまとめ(10分) 	
12:00~12:05 (5分)	休憩	
12:05~12:25 (20分)	事例紹介(中央公園)	福山電業株式会社 エリアマネジメント事業室 室長 谷口さん
12:25~12:30 (5分)	クロージング ※次年度の告知	事務局(CEC)



気持ちのいいワクワクする公園のある暮らしは、人生を豊かにしてくれるはず。
福山市の公園を、行政や地域が連携し、みんなのアイデアとアクションで、
今までにない新しい公園をつくり上げていくプロジェクトです。

IN 春日池公園 (今年度のプログラム)

現状を把握する フェーズ

現地

第1回ワークショップ

公園の現地の状況を把握
(「良いところ」「残念なところ」)

データ調査・文献調査

- ・ 利用者アンケート調査
- ・ 周辺地域のデータ調査
- ・ 各種文献調査 など

イメージを膨らませる フェーズ

現地

第2回ワークショップ

公園のポジティブな面を活かした
活用アイデアを検討

屋内

第3回ワークショップ

公園のネガティブな面の解決
につながる活用アイデアを検討

方針に落とし込む フェーズ

屋内

第4回ワークショップ

エリアごとの特徴を踏まえ
実現したい利用シーンを考える

屋内

第5回ワークショップ

利用シーンを元につくった
方針・コンセプト案を確認する

実践してみる フェーズ

現地

第6回ワークショップ

具体的な活動を
春日池公園で実践してみる

本日

FUKUYAMA ParkLife LABは、
「新しい公園のあり方」を
みんなで一緒に考える場です。

→個人的な苦情・要望は控えましょう



ディスカッションの場では、
テーマに沿った 発言をしましょう。

他の方の意見には
「いいね！」と肯定してあげましょう。

→理解を深めるために、もっとお話を聞いてみましょう





佐藤 留美 氏

NPO法人 NPO birth 事務局長

東京農工大学農学部森林利用システム学科卒業。

都市の“みどり”(グリーンインフラ)の力を引き出し、まちづくりに生かす様々なプロジェクトを生み出している。著書に「パークマネジメントがひらくまちづくりの未来」(共著、マルモ出版、2020)ほか。



根本 修平 氏

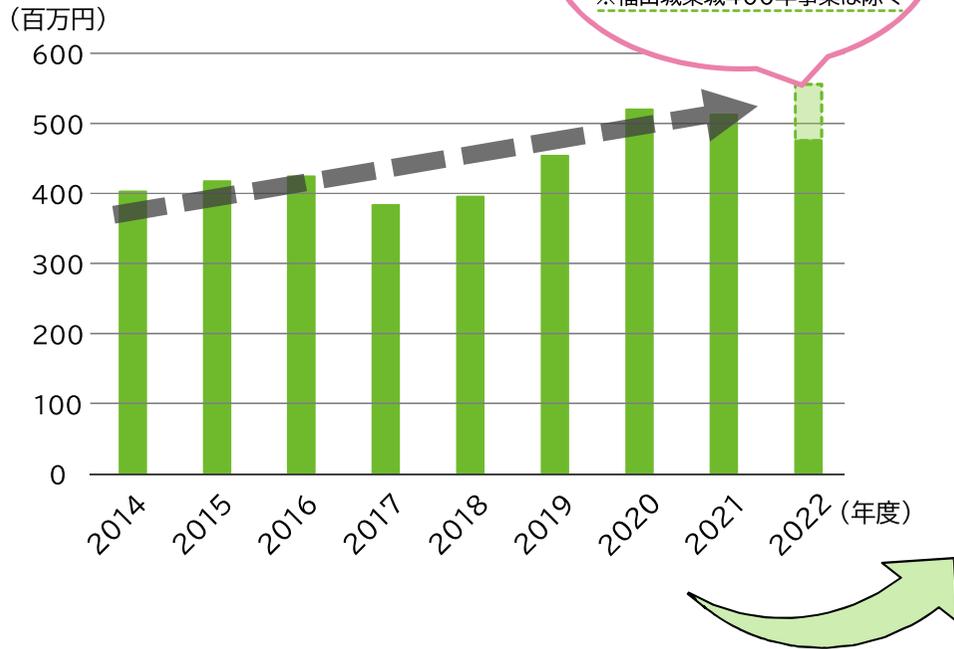
福山市立大学 都市経営学部 都市経営学科 准教授

九州芸術工科大学大学院芸術工学研究科生活環境専攻博士課程単位取得満期退学。

OPEN STREET FUKUYAMA(福山駅前等歩道空間活用社会実験)をはじめとして、まちの活性化プロジェクトに多数参画。家廻公園では、ベンチ制作やトイレ装飾の設計と制作ワークショップを大学の研究室で運営する。

- 福山市では公園の管理運営に民間活力を導入し、管理費の抑制を図りつつ、より質の高いサービスを提供する取り組みを推進しています。
- 中央公園におけるPark-PFI導入や家廻公園の市民の手による公園整備など、公民が連携して公園管理を行っています。

▼ 福山市の公園管理費推移



公民連携の取り組みを推進

事例① 中央公園(霞町)

福山駅周辺のにぎわい創出や回遊性向上の手段として、Park-PFIを中四国エリアで初導入。民間事業者によって、公園内にガーデンレストランや休憩スペースとなるあずまやなどを新設しました。また、定例イベントを開催し、市民が集う憩いの場となっており、イベント等での公園使用料を維持管理費に充てています。



事例② 家廻公園(内海町)

内海町の地域住民(やまわり公園草刈クラブ)が主体となって、福山市立大学根本研究室と連携し、花壇の整備やトイレの改修、ベンチの設置などを進めて地域に長く愛される新たな公園へと生まれ変わらせています。



■ 第2回ワークショップでは、春日池公園の良いところを活かした活用アイデア。第3回ワークショップでは、春日池公園の抱える課題を解決するための活用アイデアを考えました。

▼第2回ワークショップの様子



▼第3回ワークショップの様子



■ 第4回ワークショップでは、エリアごとの特性を踏まえた利用シーンを考えました。

▼第4回ワークショップの様子



ビジョンづくりの考え方



公園が良くなれば、まちも良くなる

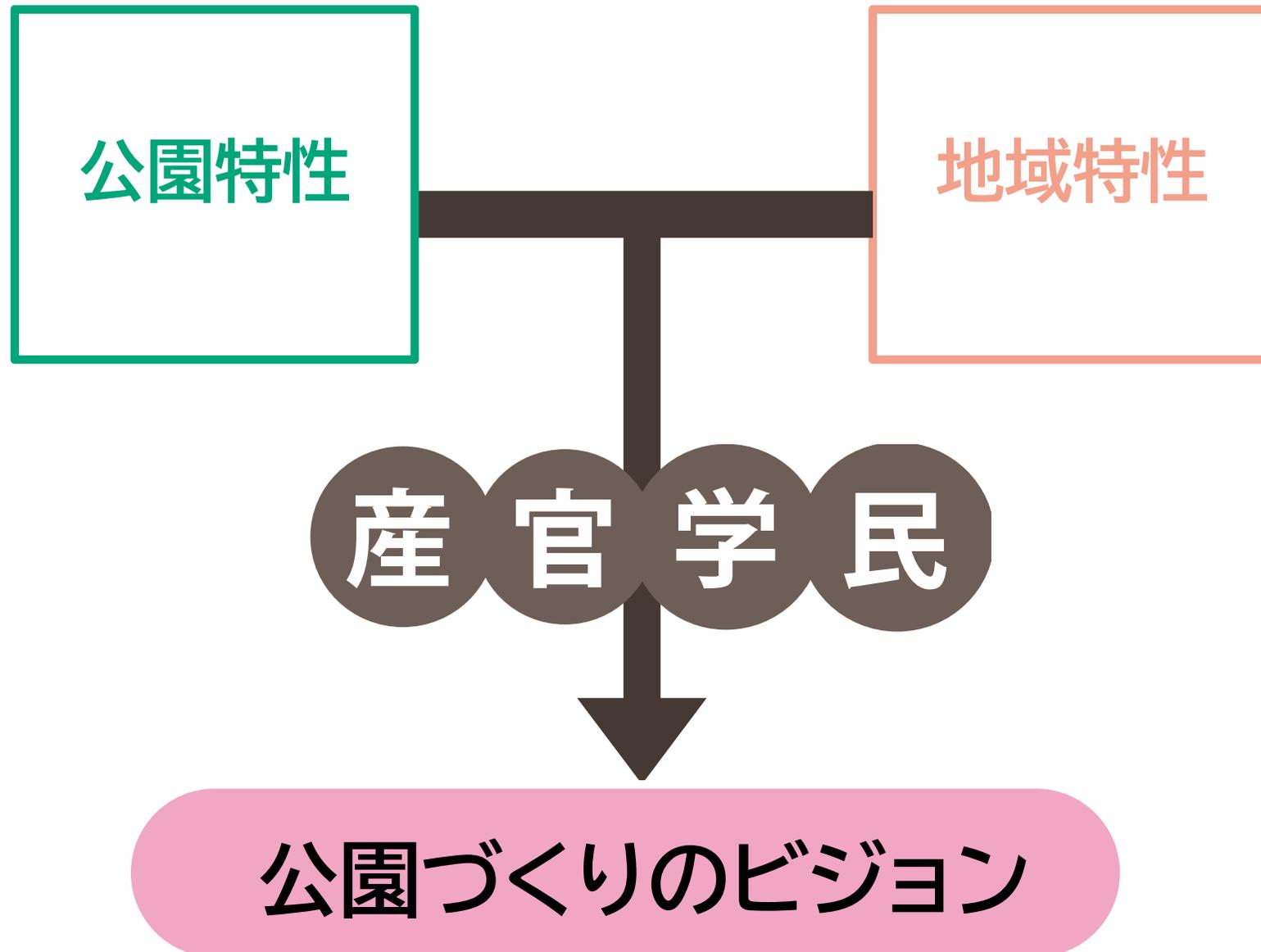
第1回ワークショップ 佐藤さんのお話より



身近に“良い公園”がある、豊かな暮らし



公園と地域の特性を活かしたパークマネジメント



ビジョンの位置づけ

1人1人の想いを詰め込んだ 公園づくりの道しるべ

このビジョンはプロジェクトに関わるみんなで、豊かな暮らしを一緒に考え、1つずつ実現していくための公園づくりの道しるべです。

ここに描かれた豊かな暮らしのシーンを実現していくのは、プロジェクトに関わる私たち自身です。公園を利用する人、地域に暮らす人、樹木や草花を管理する人など、様々な方が一体となり、それぞれの興味・関心や得意分野を活かしながら実現に向けて力を合わせて取り組んでいきましょう。

また、公園を取り巻く地域や社会の状況やどんどん変わっています。一度つくって終わりではなく、1人1人の想いを反映しながら、みんなの手で育てていくビジョンにしていきます。



公園を使った
豊かなシーンを
イメージする

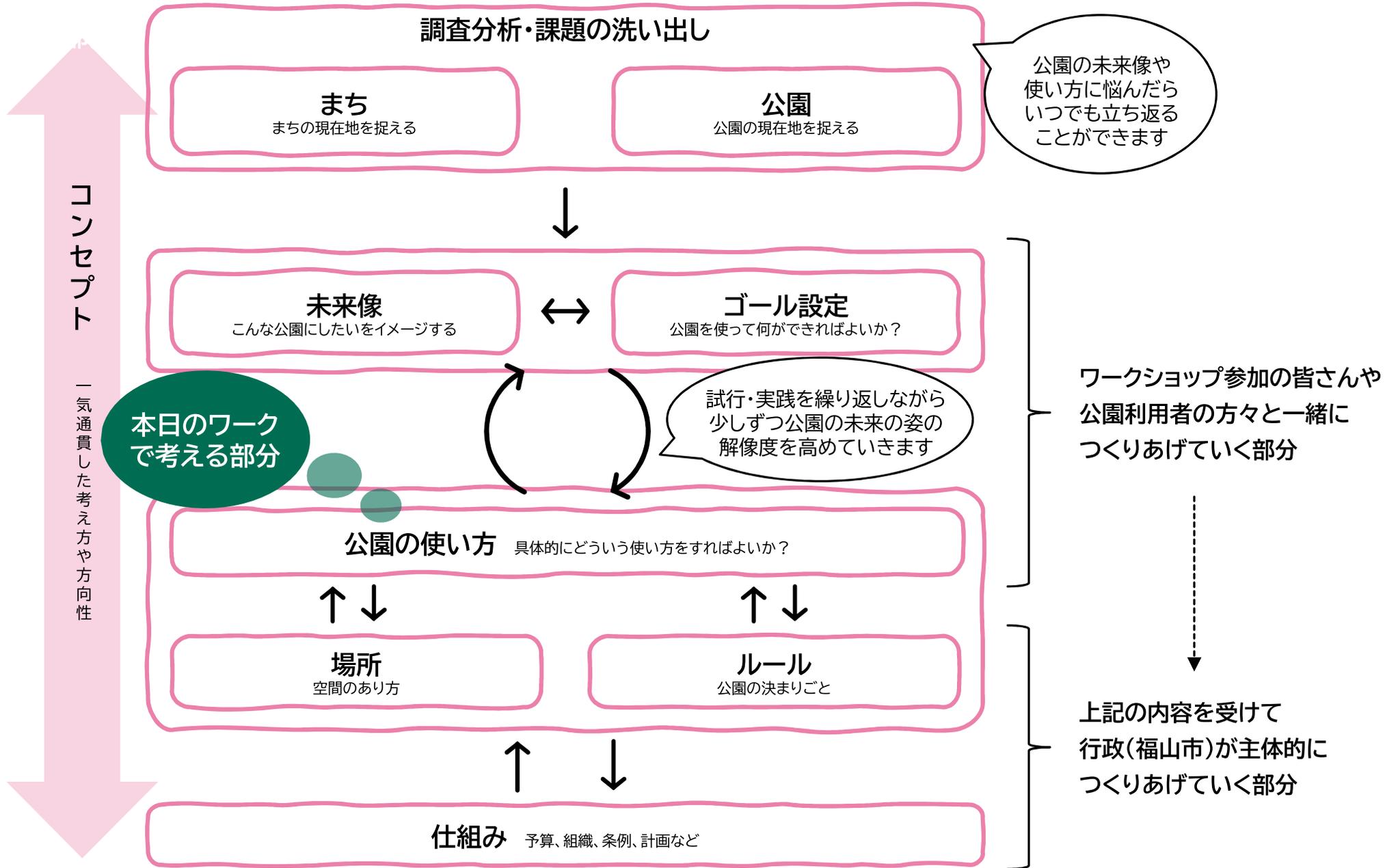


実現に向けて
公園を使った
アクションを考える



1つずつ
小さなチャレンジを
実践してみる

ビジョンの構成



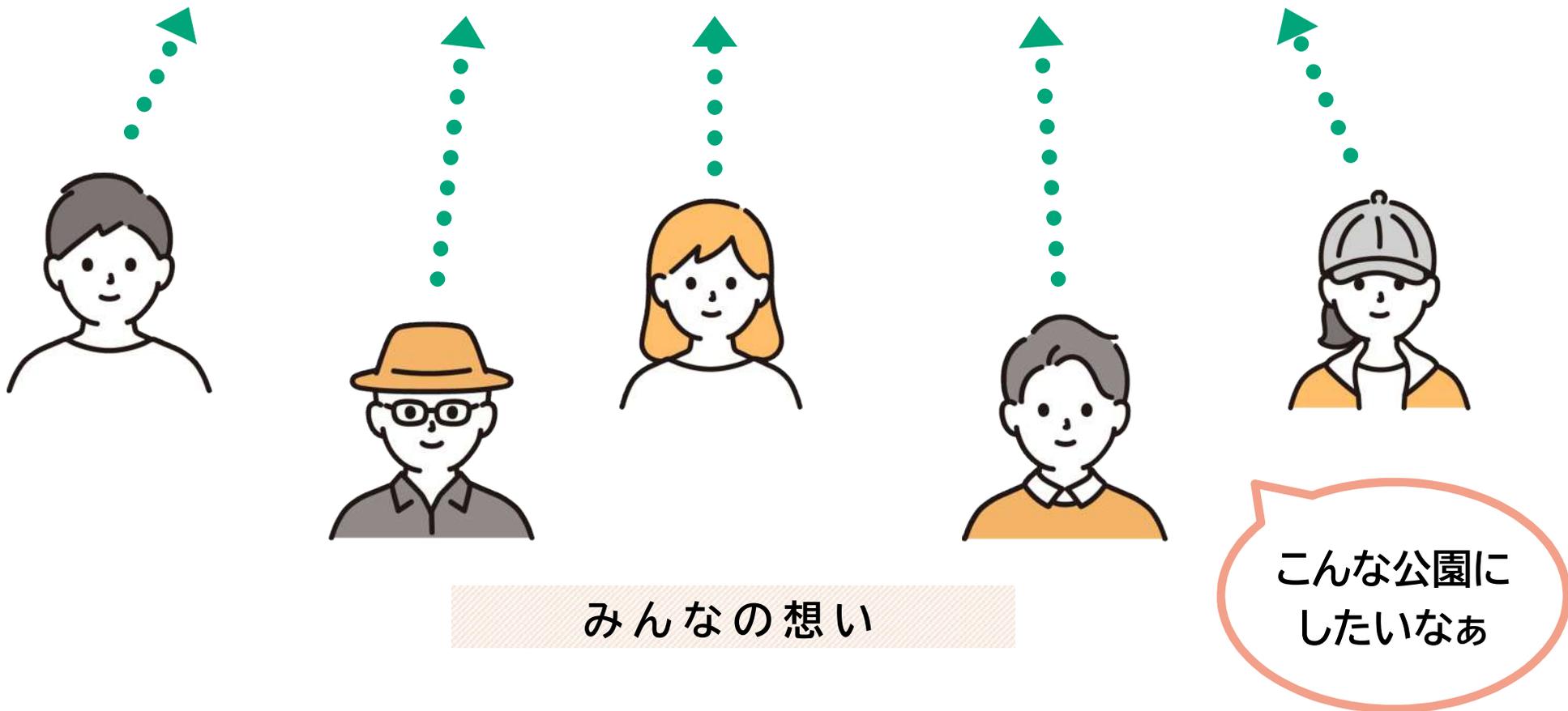
春日池公園 Park Life ビジョンについて

後ほど、グループディスカッションにてビジョンに対するご感想やご意見を伺います。
話をお聴きになりながら、付箋にメモしておいてください。

- 春日池公園 Park Life ビジョンとはこれまで皆さんと深掘してきた「こんな公園にしたい」という1人1人の想いを実現するための方針やコンセプト、活動アイデアを取りまとめたものになります。

春日池公園Park Life ビジョン

=1人1人の想いを詰め込んだ公園づくりの道しるべ



みんなの想い

こんな公園に
したいなあ

- これまでのワークショップで、公園やまちの現在地を確認し、春日池公園に対する想いを深めてきました。
- その想いを整理し、「公園の方針」として設定します。

公園・まちの現在地

第1回～第4回のWS

公園

外部

歴史

- #水がめとしての春日池の造営
- #住宅団地開発と公園の整備

自然

- #豊かな環境
- #生物多様性
- #把握できていない
- #手入れ不足

場所

- #春日池
- #文化(アート)
- #様々な特徴を持ったエリア

人

- #利用者限定的
- #ウォーキングが中心
- #公園を利用する活動団体は少ない

地域

- #高齢化の進行
- #子育て世代の減少
- #地域活動の担い手不足

行政

- #公園維持管理費が増大
- #持続可能な社会の実現を模索

みんなの想い (実現したい公園の姿)

第4回(前回)のWS

#思い出や記憶に残る公園

#生き物たちと共生できる公園

#草花のお世話が
できる公園#自らが主体的に
関われる公園#心も体も健康に
なれる公園#人と地域が
つながる公園#誰もが使いやすく
優しい公園#楽しく学び、遊び、
活動できる公園#新しい挑戦が
認められる公園

公園の方針

■ みんなの想いをもとに、公園の方針として、5つの方針を設定しました。



自然

#四季 #通年 #五感 #バランス #知る

五感で自然を感じられる公園にしよう！

#手入れ #協力・協働 #学び #鑑賞

みんなで育てる公園にしよう！

#ゆっくり #休憩 #健康

心と体が癒される公園にしよう！

#誰にでも優しい #子ども #自立 #成長

遊びを通じて成長できる公園にしよう！

#チャレンジ #活躍 #多様性

誰でもチャレンジできる公園にしよう！



人間

- 5つの方針から、コンセプト(案)を考えてみました。
- これは仮案ですので、みんながじっくりくるフレーズをこれから一緒に考えていきましょう。

みんなで育てる、元気の源。 ネイチャーポジティブな水辺公園



現時点での仮案です。
これから一緒に
考えていきましょう！

春日池公園

Park Life ビジョン

ワークショップ

本日のワークショップは、以下の2点に取り組みます。

- ① これまで出てきた活動アイデアを整理しましょう。
- ② 整理した活動アイデアについて、
取り組みたい活動の優先度※を決めましょう。

※優先順位は、「楽しそうな活動」または
他の利用者の方が「楽しめそうな活動」の視点から決めましょう！

**5つの方針のいずれかのグループに参加いただきますので、
最も興味のある方針を選んでください。**

【短期】
第6回WSでできそうなこと
(1カ月後にできそうなこと)

【中期】
来年度(R6年度)にはできそうなこと
(1年後までにできそうなこと)

【長期】
来年度以降には取り組みたいこと
(1年以上かかりそうなこと)

PLL
メンバーで
できる

他メンバー
が必要

樹木の見本園
を復活

①樹木の名前・特
徴を調べる

@公園全体

樹木の見本園
を復活

②情報の発信方法
を考える

@公園全体

樹木の見本園
を復活

③銘板をつくる

@公園全体

活動アイデアのカードを
表の中に配置していきます

時間



五感で自然を感じられる公園にしよう！

アイデア	アクション
樹木の見本園を復活	①樹木の名前、特徴を調べる
	②情報の発信方法を考える
	③銘板をつくる
自然を活かしたワークショップ	①枯枝・木の実を使ったワークショップ
	②定期的に開催するため管理棟を利用できるようにする
	③自然体験学習のための施設をつくる
公園ガイドツアー	①公園の歴史・生物・植物などに関するガイドツアー
	②ガイドツアーのマニュアルをつくる
	③いろいろな人がガイドボランティアをできるようにする
生物・植物図鑑	①春日池公園内に生息する生物・植物を調査する
	②春日池公園生物・植物図鑑をつくる

みんなで育てる公園にしよう！

アイデア	アクション
気持ちの良い公園にする	①公園を歩きながらゴミ・落ち葉・枯れ枝拾い
	②花壇等の草抜き・剪定
	③眺望を良くするための景観伐採
	④樹木の手入れ(危険樹木の伐採含め)
案内看板を整える	①案内看板の位置や掲示内容を調査する
	②春日池公園のオリジナルMAPをつくる
	③案内看板を入れ替える
植物を育てる	①花壇を使ってみんなで花を植え、育てる
	②食べられる草や実を植えてみる
	③自分たちで手入れをする農園(コミュニティ農園)をつくる
ばらの剪定	①ばらの剪定講習会を春日池公園で行う
	②ばらの剪定体験
	③みんなでばらを植える・育てる

心と体が癒される公園にしよう！

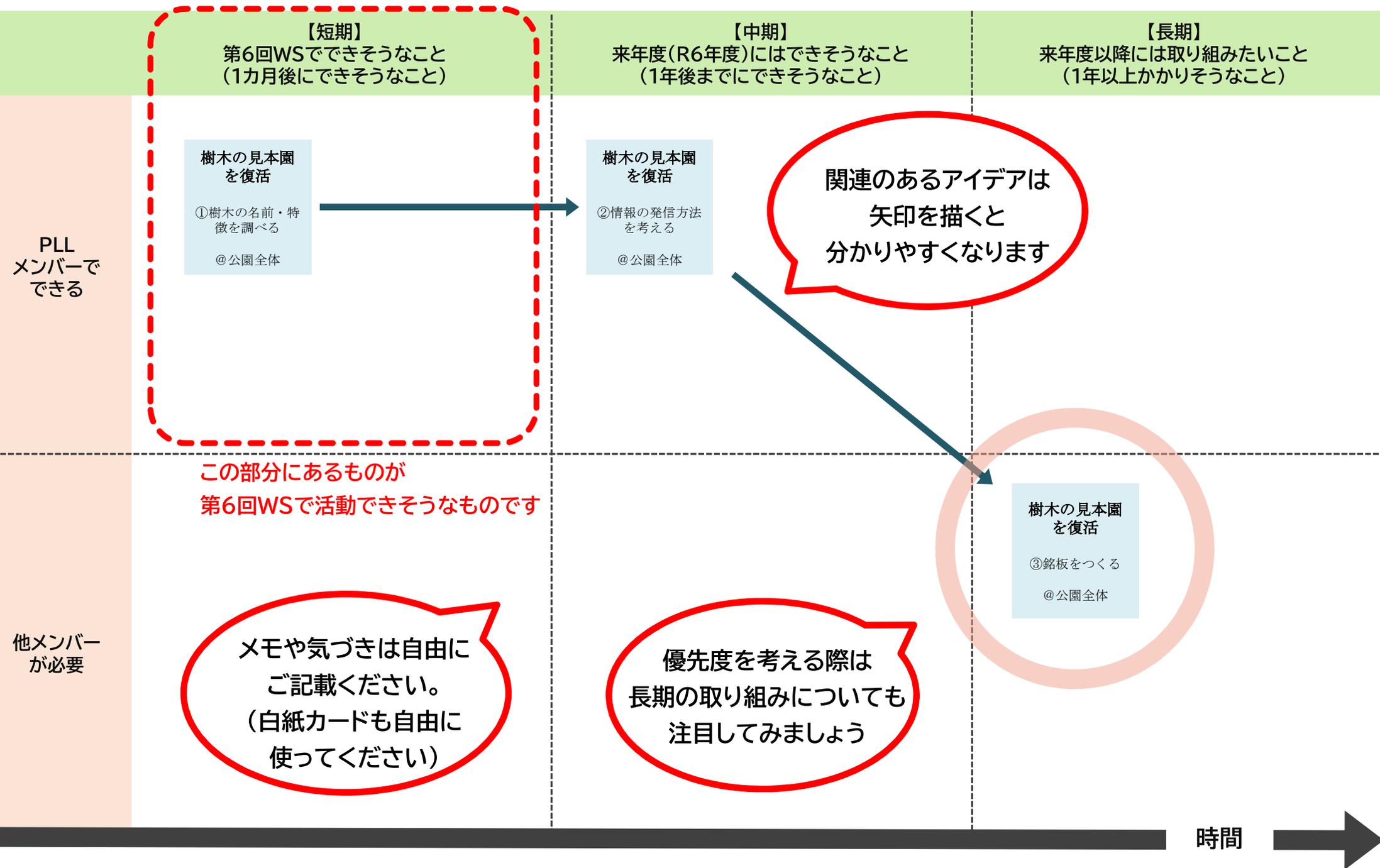
アイデア	アクション
公園で本を楽しむ	①本の読み聞かせ会
	②簡易図書館を置く
火を使える公園にする	①落葉や枯枝を拾って焼き芋をする
	②かまどベンチを使った炊き出し体験(防災体験にもなる)
	③期間限定で火を使って良い場所を決め試してみる
	④火を使って良い場所を設定し、ルールを考える
カフェ(飲食施設)をつくる	①春日池を眺めながらコーヒーを飲む
	②期間限定で出店してみる(キッチンカーなど)
	③カフェ(飲食施設)をつくる
アウトドアを楽しむ	①芝生広場でランチを食べながらおしゃべり(アウトドア用品の貸出し)
	②デイキャンプウィークの開催(アウトドア用品の持ち込みOK)
	③キャンプ場をつくる
ゆっくり過ごせるスペースづくり	①ハンモックを設置してみる
	②ベンチに机を設置してみる
	③ベンチをキレイにする
	④必要な休憩スペースに屋根を設置する

遊びを通じて成長できる公園にしよう！

アイデア	アクション
車いすでも使いやすい公園にする	①車いす体験会＝車いすの移動での不便なところを知る
	②車いすで移動する際の改善点・改善方法を考え、試してみる
	③車いすで移動しやすくなる設備を整備する
	④多目的トイレの改修
インクルーシブ遊具を使ってみんなで遊ぶ	①インクルーシブ遊具の使い方体験会
	②遊具を使うルールをみんなで考える
自然を活かした遊び場をつくる	①ツリーイング・ブランコ・ハンモック体験
	②基地づくり、アスレチックづくり

誰でもチャレンジできる公園にしよう！

アイデア	アクション
人を呼び込むイベント開催	①マルシェ・フリーマーケット
	②ファッションショー
	③音楽ライブ
イルミネーション	①花(ばら等)のライトアップ
	②イルミネーションの装飾をする
ウォーキングの強化	①距離や時間を実際に測ってみる。(ウォーキングイベント)
	②コースを考え、ウォーキングMAPをつくる
ウォーターアクティビティ	①春日池でカヤック体験しながらゴミ拾い
	②水辺を利用できるルールを考える
	③春日池で釣りをする
	④水辺を利用できる設備を整える



第6回ワークショップ(現地開催)は、
みなさんからの活動アイデア実現に向けて、トライアルで取り組んでみます。

- 公園ガイドツアー
 - 焚き火
 - カフェタイム
- の3つは、取り組む予定です。

その他にトライアルしたい活動がある場合は、
これからのグループディスカッションで挙げてください！

- ① 5つの方針の中から、最も興味のあるグループを選んでください。
- ② 自己紹介も兼ねて、ビジョンに対する意見・感想もお話ください。(15分)
※ご意見・ご感想は付箋に書いて、残しておいてください。(のちほど回収します)
- ③ 各グループに配布している活動カードを表で整理してください。(25分)
※追加があれば、白紙カードに記載いただくなど、書き込みOKです。
- ④ 「楽しそう」と思う活動や、他の利用者の方が「楽しめる」活動の視点から、
活動の優先度を整理してください。(25分)
※活動の優先度を考える際は、長期の視点も大切にしてみてください。
時間に余裕があれば、「どうやったら実現できるか」も考えてみてください。
- ⑤ グループごとに発表いただきます。(3分/グループ程度)
※次回のワークショップで取り組みたい活動がある場合は、合わせて発表してください。

事例紹介(中央公園)

クロージング

次回は、

3月17日(日)10時～12時 @春日池公園

現状を把握する フェーズ

現地

第1回ワークショップ

公園の現地の状況を把握
(「良いところ」「残念なところ」)

データ調査・文献調査

- ・ 利用者アンケート調査
- ・ 周辺地域のデータ調査
- ・ 各種文献調査 など

イメージを膨らませる フェーズ

現地

第2回ワークショップ

公園のポジティブな面を活かした
活用アイデアを検討

屋内

第3回ワークショップ

公園のネガティブな面の解決
につながる活用アイデアを検討

方針に落とし込む フェーズ

屋内

第4回ワークショップ

エリアごとの特徴を踏まえ
実現したい利用シーンを考える

屋内

第5回ワークショップ

利用シーンを元につくった
コンセプト・方針を確認する

実践してみる フェーズ

現地

第6回ワークショップ

具体的な活動を
春日池公園で実践してみる

次回!

- ① 春日池公園について継続的に関わっていくコミュニティをつくります！
- ② 公民一体で、活動アイデアの試行・実践を行います！

Park Life LAB コミュニティ(仮)

活動内容(案):

- ① SNSグループ等を活用した情報共有
- ② ミーティング(不定期開催)
- ③ 試行・実践アクションの企画・運営

開設時期: 2024年4月上旬を予定

メンバー: いつでも、どなたでも参加可能

※活動内容(案)①~③の関わりたいものだけの参加もOKです。

試行・実践アクション

実施するアイデア、運営方法は未定です。PLLコミュニティ(仮)の皆さんと一緒に、考えていきます。

参加をご希望の方は、3月25日(月)までに福山市公園緑地課までご連絡ください！

※この期間後でも、ご参加の申し込みは可能です。

【申込み・問合せ先】

福山市公園緑地課 利活用推進担当

TEL: 084-928-1096

mail: kouen-ryokuchi@city.fukuyama.hiroshima.jp